

東海工場の生産体制集約化および新抄紙機設置に関するお知らせ

弊社東海工場は静岡県内6事業所（第一事業所、富士宮事業所、芝川事業所、富士事業所、岩淵事業所、静岡事業所）からなり、合計14台の抄紙機で、白板紙、高級板紙および特殊紙等の生産を行っております。

このたび、抜本的な競争力の強化を目的に、今後2年以内に、老朽抄紙機5台を順次停機し、特殊紙用抄紙機1台を新設して、東海工場の生産体制の集約化を図ることを決定いたしました。

白板紙の生産は、第一事業所の抄紙機2台を停止して、富士宮事業所および王子製紙グループの工場へ生産を移管いたします。

特殊紙の生産は、静岡事業所の現行3台の抄紙機全てを順次停止するとともに、新たに富士事業所に抄紙機を設置して、富士、岩淵、第一の各事業所に生産を移管して集約いたします。これにより静岡事業所は操業を全面的に停止し、事業所を閉止することといたします。

また、第一事業所は特殊紙用抄紙機1台の体制となりますが、上質古紙パルプおよび再生顔料の製造と東海工場の廃棄物処理等、従来からの事業と併せて操業を行ってまいります。

当該事業所の従業員に関しましては、主として東海工場内の各事業所および静岡県内の王子グループ会社への配転を行い、定年退職者等の補充、新抄紙機の運転、研究開発部門等の拡充によって、雇用はすべて維持いたします。

なお、本集約化に併せて各事業所の研究開発機能を東海工場研究開発部へ一元化し、製品開発・改良の強化を効率的に推進してまいります。

お客様へのサービスにつきましても、さらにも一層の努力をいたす所存でございますので、引き続きのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

1. 概略スケジュール

2007年7月より	抄紙機を順次停止（生産能力 年産計70千t） 第一事業所 / 3号抄紙機、4号抄紙機 静岡事業所 / 1号抄紙機、2号抄紙機、4号抄紙機
2008年2月	新抄紙機稼動（生産能力 年産10千t） 富士事業所 / 特殊紙用丸網多層抄紙機
2008年8月	静岡事業所閉止

2. 集約後の東海工場抄紙機体制

白板紙事業	富士宮事業所 2台
高級板紙事業	芝川事業所 2台
特殊紙事業	富士事業所 3台、岩淵事業所 2台、第一事業所 1台（計10台）

以上

* 本件に関する問い合わせ先

王子特殊紙(株)	執行役員企画管理部長	宮地 学	電話：03-5550-3072
	東海工場工場長代理	きしの 木住野 隆茂	電話：0545-81-4633